

令和2年5月1日

サイバーセキュリティ関連情報（5月号）

鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課

○ 警察庁 × 「秘密結社鷹の爪」 サイバー啓発動画公開中！

警察庁は、人気アニメ「秘密結社鷹の爪」を起用し、サイバー犯罪の被害にあわないためのポイントをわかりやすく伝える啓発動画『鷹の爪団のサイバー犯罪撲滅大作戦』を公開した。動画では、現在、「しまねSuper大使」として活躍中の吉田くんをはじめとするキャラクターたちがサイバー犯罪自警団となり、フィッシング詐欺やIoT機器の乗っ取り、チケット詐欺などの犯罪手口と被害防止について解説している。

また、鳥取県警察サイバー犯罪対策課もインターネット安全利用啓発まんがを鳥取県警察本部のホームページで公開している。現在、「偽サイトにご用心!!」「偽警告サイト・偽サポート請求にご注意!!」の2作品を掲載中で、鳥取県内で発生した具体的な相談事例に基づいて制作した内容となっています。その他にも、フィッシングやマルウェアについて、具体例とともに解説した広報啓発チラシも掲載中です。

この機会に、ぜひ、サイバー犯罪、サイバーセキュリティについて楽しく学んでください。



参考：鳥取県警察HP <https://www.pref.tottori.lg.jp/270536.htm>



○ テレワークのセキュリティにおける注意点と対策をラックが公開

政府は、新型コロナウイルスの感染防止対策として企業などに対し、テレワークの実施を推奨しています。

株式会社ラックは、テレワークにおけるセキュリティ対策をまとめた「気を付けたい、テレワーク時のセキュリティ7つの落とし穴」を公開しました。情報通信技術を活用したテレワークは働き方改革の一つとして注目されており、たくさんのメリットがある反面、ウイルス感染や情報漏えいなどのリスクも存在します。同社が推進するテレワークの実例や経験をもとに、セキュリティの有識者による注意点と防御策を整理して、7つのリスクとその対策について分かりやすくまとめられています。

★「気を付けたい、テレワーク時のセキュリティ7つの落とし穴」

- 1：ウイルスの入り口対策 “インターネットに接続しただけでウイルス感染！”
- 2：ニセの会議招集メール “その会議は本物ですか？”
- 3：パソコンののぞき見による情報漏えい “肩越しの視線に気を付けて”
- 4：公共の場所でのWeb会議 “大声で機密を暴露”
- 5：公共無線LANやクラウドでの共有設定 “機密ファイルが大公開”
- 6：ネットワーク機器やパソコンのアップデート “家のネットが丸見え”
- 7：ニセの無料無線LAN “無料のつもりが情報漏えい”

引用 株式会社ラック https://www.lac.co.jp/lacwatch/service/20200318_002153.html

